

掛合小学校 校報 ましみず

平成23年度がスタートしました！！

<第1号>

平成23年4月発行
新年度開始特集号

例年になく寒さが続いた冬でしたが、ようやく暖かさが増し、桜が咲く中で、新年度をスタートさせることができました。8日には始業式を行い、春休み明けのお子さんの元気な姿を見ることができました。どのお子さんも進級の喜びをかみしめ、笑顔が絶えない一日となりました。式では、2月に制定した校訓(か・け・や)について再度確認しました。一人一人が自覚をもって、素晴らしい1年にしていってほしいと願っています。



「入学、おめでとう！！」



11日(月)には入学式を行い、20名のかわいらしい1年生を迎えました。少々緊張した新入生でしたが、最後まで立派な態度で式に臨むことができました。元気で楽しい小学校生活を送ってくれることを望んでいます。

保護者の皆様・地域の皆様・そして、関係諸機関の皆様には、子どもたちが大変お世話になりますが、何卒よろしくお願ひします。地域全体で子どもを見守り、育てていくことが大切です。今後とも、学校教育に対しまして、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願ひします。

「がんばれ日本」の気持ちをこめて！！



3月11日に起きた東日本大震災は、今もなお行方不明の方や避難生活を送っている方がいらっしやったり、原発の被害があったりするなど、大変深刻な状況となっています。

本校では、翌週すぐに指導を行ったり、黙禱をささげたりするなど、災害に対する取り組みを行いました。その中で、卒業を前にした子どもたちから「自分たちにもできることをしたい」との申し出があり、3月中下旬に募金活動を行いました。校内だけで12万円もの義援金が集まり、総合センターを通じて、被災者の皆様へ届けていただきました。子どもたちの思いやりの気持ちが届くとうれしいです。今こそ日本が一つになるときです。本校でも、これからも「自分たちにできること」を続けていきたいと思っています。

～新着任の教職員の紹介～今年度、着任した教職員を紹介します。全教職員で力を合わせ、お子さんの健やかな成長のために、努力していきます。ご支援・ご協力のほど、よろしくお願ひします。



教頭
山崎延男

出雲教育事務所(派遣社会教育主事として飯南町教育委員会に勤務)から掛合小に着任しました。平成11年から旧入間小学校に勤務していましたので、“戻って来た”という感覚です。新スタートを切るに当たり、「前向きな心と思いやりの心を大切にしたい」と、着任式で私の決意を子どもたちに話しました。これは、未曾有の被害をもたらした大震災から学びました。国内外を問わず、だれもが「自分には何ができるだろう」と考え続けています。人はこんなにも強くやさしくなれるんだと、つくづく感じました。私も前向きな心・思いやりの心を持ちたい。そして、私たちの将来を託す子どもたちに伝えたいと思っています。保護者の皆様や地域の皆様と手を携えて、誠心誠意務めようと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。



専科
小川文子

この度、加茂小学校から赴任して参りました小川文子です。なかなか咲かなかった桜も、4月8日の始業式の日を境に、子ども達の元気な声に目覚めたかのように咲き始めました。私は、旧掛合小学校の卒業生です。私が子どもの頃の掛合町も、地域で子どもを育てるという土壌がしっかりあったと思いますが、統合掛合小学校は、地域の皆様のお力添えで、一層きらめきを増しているように感じています。それは子ども達のパワーによるものであることはもちろんですが、地域の皆様の本校に寄せる期待の大きさによるものだと思います。今年度は専科として全校の子ども達と早く仲良くなって、健やかな成長の応援をしっかりとしていきたいと思っています。どうぞよろしくお祈いします。



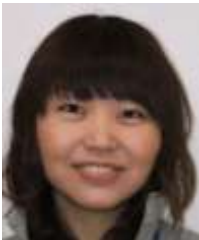
5年担任
泊 郁江

この春、出雲市立北浜小学校から参りました泊郁江と申します。
雄大な自然に囲まれた掛合小学校のきれいな校舎や、とても元気のいい子どもたちに出会い、とてもうれしく思っています。以前、吉田村の民谷に住んでいた時、よく掛合の方へ買い物などに出かけたので、掛合町はとても懐かしい場所です。これからの掛合小での生活を楽しみにしています。早く子ども達や保護者の方、地域の方と仲良くなりたいと思っています。どうぞよろしくお祈いします。



3年担任
河原朋之

この度、飯南町立来島小学校より参りました。河原朋之（ごうばらともゆき）と申します。出身は、松江です。昨年度は、充分な雪を堪能させてもらい、未だに普通タイヤに変える時期を決めかねているところです。子どもたちはとても元気で、休憩中は校庭や中庭、体育館と走り回っているのを見て、自分も負けないくらいに走り回ろうと実践しているところです。
掛合は、昨年までよくとおったこともあってかまだ1カ月もたっていませんが、もう数カ月経ったかのような安心感に包まれています。とはいえ、知らないことの方がたくさんあるので、いろいろなことを子どもたちと共に学んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお祈いします。



主事
千原慶子

今年度、事務職員としてお世話になることになりました千原慶子と申します。学校が始まるまでは不安な気持ちもありましたが、朝、子どもたちが満面の笑みで元気に「おはようございます！！」とあいさつをしてくれて一気に元気になりました。これから毎日元気いっぱいの子もたちの素敵な笑顔が見られると思うととても幸せです。初めてのことも多くご迷惑をかけることもあるかと思いますが、一生懸命頑張りますのでどうぞよろしくお祈いいたします。



教育支援C N
徳島末美

三月まで掛合中学校の地域コーディネーターとして勤めていましたが、この度、掛合小学校の教育支援コーディネーター（旧地域コーディネーター）になりました徳島末美です。
今年度から、コーディネーターの仕事は週三日の四時間の勤務で、短い勤務時間になり、地域の皆様にご迷惑をお掛けすることと思いますが、掛合小学校と地域を繋ぐ手助け役として頑張っていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお祈いいたします。



支援員
藤原江里

今年度支援員としてお世話になることになりました、藤原江里と申します。旧掛合小学校の卒業生で、縁あって再び掛合小学校に通えるのを大変うれしく思っています。掛合小学校の子どもたちの第一印象は「素直で元気いっぱい！」です。これからもっと仲良くなって、たくさん良いところを見つけていきたいと思っています。支援員としてどのように子どもたちに関わっていけば良いか、まだ模索中ですが「学校って楽しいな」「もっと勉強頑張りたいな」と今以上に思ってもらえるようなサポートができれば、と考えています。至らない点は多々あると思いますが、子どもたちに負けないくらい元気いっぱい、精一杯頑張りますので、よろしくお祈いいたします。

氏名	担任等	氏名	担任等
山根 毅	校長	山崎 延男	教頭
村尾 晴美	1年(19名)学級担任	古林 節子	2年(27名)学級担任
河原 朋之	3年(22名)学級担任	加藤 睦子	4年(27名)学級担任
泊 郁江	5年(27名)学級担任	多久和朋之	6年(33名)学級担任
藤原 章	わかば(3名)学級担任	池田 愛子	やまびこ(1名)学級担任
小川 文子	専科	飯国久美子	専科
臼井 希	養護教諭	落部 良彦	事務リーダー
千原 慶子	主事	安井 文子	校務技師
徳島 末美	教育支援コーディネーター	松村 享江	社会教育コーディネーター
堀江 亮次	教育支援CN(中学校駐在)	藤原久美子	図書館司書
高橋 淑子	支援員	藤原 江里	支援員
陶山 悦加	サポーター	狩野 千歳	育児休業中

こんな学校に……今年度は、下記のような学校の基本方針を立てました。保護者の方、地域の皆様から信頼を得られるよう努力してまいります。ご理解・ご協力をよろしくお願ひします。

1. 教育目標

ふるさとを愛し 豊かな心と健康な身体をもち 自立して生きていくことができる子どもの育成

2. めざす学校像

- 微笑みあえることを喜びとする学校
- 明るさと温もりのある学校
- 落ち着きとけじめのある学校
- 地域に開かれた学校

<校訓>

3. めざす子ども像

- よく考え自ら学びとる子
- 明るく元気な子
- やさしく思いやりのある子
- ねばり強くやりぬく子

<p><がんばるかけやの子> か・・・かしこい子 け・・・げんきな子 や・・・やさしい子</p>
--

4. めざす教師像



- 子どものために、最大限の努力を惜しまない教職員。
- 全児童を全教職員で支えるスタンスで、指導にあたる教職員。
- 共通理解の下、自身の持ち味を活かして指導にあたる教職員。
- 温かさと厳しさをもち、常に児童の成長と向上を願う教職員。
- 専門職としての研修に励み、自己の資質の向上に努める教職員。
- 明朗・快活で心身ともに健康な教職員。
- 社会性と協調性に富み、常に創意工夫をする教職員。
- 児童や保護者・地域の方から信頼される教職員。

5. 経営方針

旧五校の伝統を継承し、敬愛と信頼の人間関係を基盤にして、温かさと躍動感に満ちた教育を創造する。それぞれの教育活動については、その意義と目標を明確にして実施し、適切に評価を行う。

- (1) 新学習指導要領の完全実施に伴い、学習内容を確実に実施するとともに授業時数を確保する。
- (2) 確かな学力の定着を図り、豊かな心、健康な身体を育てる調和のとれた教育を推進する。
- (3) 旧五校で培われた郷土愛をさらにふくらませながら、校風の創造に向かって努力する。
- (4) 「地域で育てる掛合の子」をめざし、家庭・地域との連携を密にするとともに、開かれた学校づくりを推進する。(ふるさと教育、スポーツ少年団との連携等)
- (5) 生きる力の育成を図るため、調和のとれたゆとりのある教育課程を編成し実施するとともに、

雲南市キャリア教育推進プログラムの効果的な実施を行う。

- (6) 生命と人権を尊重し、互いに認め合い励まし合う潤いのある学校を実現するために、人権・同和教育を教育活動の基底に据える。
- (7) 掛合保育所、掛合中学校、三刀屋高校掛合分校との連携の中で、児童・園児・生徒が共に高まり、互いに尊重しあう「さなが教育ゾーン構想」の実現に向けて努力する。
- (8) 微笑みあえることが歓びとなるように、温かく豊かな教育環境づくりを行う。
- (9) 組織力で子どもを育てるとともに、連携によって充実・発展する雲南市教育を志向する。

6. 教育活動の重点

- (1) 「ことばの力」を高め、主体的に学習する子どもの育成をめざした授業の構築
 - 基本的学習展開の確立と学年の発達段階に応じた学び方の習得。
 - 学習意欲の喚起、向上のための学習材、評価の工夫。
 - 一人ひとりの実態に応じた支援の工夫。
 - 学び合い高め合う集団づくり。
- (2) 豊かな生き方を希求する教育の推進
 - ふるさとの温もりに接しながら、心と体で学ぶ「ふるさと学習」の展開。
 - 一人ひとりを大切に、人間としての生き方を問う人権・同和教育の充実。
 - 道徳の時間を要とし、各教科等との関連で深める道徳教育の充実。
(「道徳教育と各教科の特質に応じた適切な指導」についての配慮など。)
 - 21世紀を豊かに生きるための環境教育、情報教育、福祉教育、国際理解教育、キャリア教育、食育、英語活動の推進。
 - 豊かな情操を育む美しくうるおいのある環境づくり。
- (3) 健やかな心身の育成
 - 運動できる機会の保障による体づくりの推進。
 - 自己管理能力・自己防衛能力の向上をめざす健康安全教育の充実。
- (4) 生徒指導の充実・強化
 - 児童理解に立った支持的・受容的な生徒指導の充実。
 - お互いの存在を尊重し認め合う、望ましい人間関係の育成。
 - 一人ひとりが存在感を味わい、自己決定をする場の保障。
 - 望ましい習慣の形成のための、一貫性のある指導。



7. 今年度の課題

- 児童一人ひとりのニーズに応じた支援の充実。
- 施設・設備の効果的かつ経済的な活用と校舎を大切にする態度の育成。
- 遊び場の設定、芝生中庭の活用等、子どもの運動・遊びの場の保障。
- キッズ広場（仮称）の整備と分校グラウンドの利用。
- 緊急時の保護者への連絡体制の構築。（メール配信を核とするシステム 等）
- 安全に関する管理と指導の徹底。（運動場・キッズ広場への行き来、スクールバス、登下校時等の交通安全、校地内施設利用等）
- 国、県、雲南市が行う学力・学習状況調査、生活実態調査の円滑な実施。
- PTA、後援会をはじめとする各種団体等との緊密な連携。
- 家庭・地域との連携を図った体づくり・基本的生活習慣の確立（家庭・地域を巻き込んだ取り組みの実施）

※ 分校さんの旧自転車置き場だったところに、キッズ広場（仮称）ができます。ただいま工事中（6月中旬までの予定）ですので、来校される際は、十分お気をつけください。

なお、お車で来校される場合は、できるだけ体育館側をご利用くださいますようお願いいたします。

本校では、ホームページを開設しています。日々のお子さんの様子を更新していますので、ご覧いただければ幸いです。アドレスは下記のとおりですが、「掛合小学校」でも検索できます。

www.city.unnan.shimane.jp/kakeya-sho/